

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。
ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。

※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
※本書に掲載のイラストはすべてイメージです。
※記載されている商品名及び社名は各社の商標、または登録商標です。

はじめに

…安全にご使用いただくために

- 本製品をご使用いただく際は、バッテリークランプとお車がかかりと取り付けられているかをご確認の上、ご使用ください。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。
- 常に本書(取扱説明書)をお手元に置かれて作業されることをお勧めします。

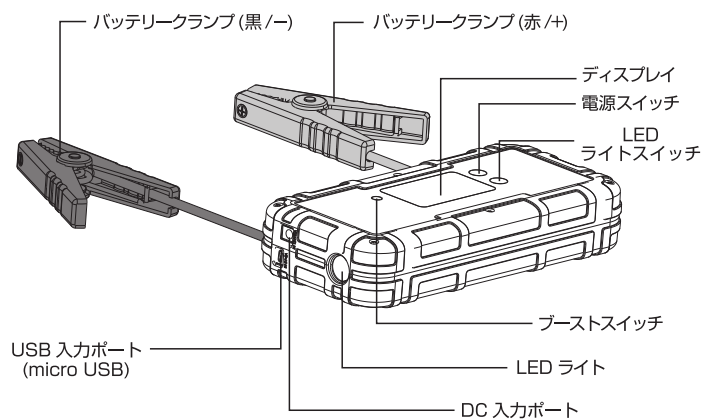
…開封と内容物の確認

- 開封後、下記の「セット内容」を参考に内容物の確認をお願いします。

セット内容

本製品の構成と名称、部品のはたらき

本体



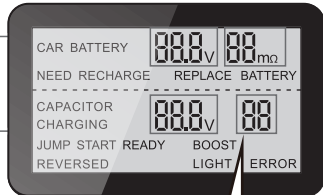
各スイッチの機能

電源スイッチ	本体の電源が入り、ディスプレイが点灯します。
ブーストスイッチ	Boost(ブースト)スイッチを2秒長押しすることで、強制的にジャンプスタートを可能にすることができます。 車両バッテリーが5Vを下回っている場合やキャパシタ本体が15V(FUL)にならない場合でも、キャパシタ本体の電圧量が13V以上あれば強制的に出力させることができます。
LEDライトスイッチ	本体の電源を入れた状態で、LEDライトスイッチを2秒長押しすることでLEDライトが点灯します。 点灯中ボタンを押すことで4つの点灯方法に変わります。 (点灯→点滅→SOS→消灯)

ディスプレイ

※保護シールは剥がしてお使いください。

バッテリー電圧



車の電池内部抵抗

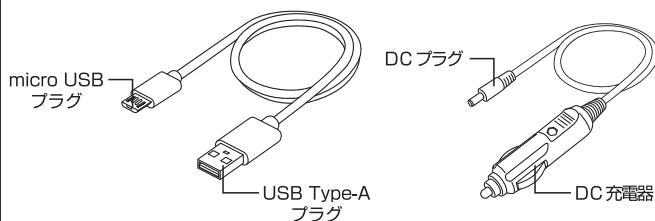
キャパシタ電圧



付属品

USB充電ケーブル

DC12V充電アダプター



1 安全上の注意

警告 この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

警告

●本製品をお買い上げ後開封時に、異音・発熱・悪臭・その他異常がある時は使用しないでください。そのまま使用すると発熱・爆発の原因になることがあります。●本製品を車のバッテリーの代わりに使用しないでください。車の故障・発火・爆発の原因となります。●使用前にバッテリークランプなどの接続部分にホコリや汚れがないこと確認してください。電力の減少・発火・火災の原因になることがあります。●ジャンプスタートを3回以上連続でしないでください。3回以上連続使用の際は2分の間を開けてご使用ください。ケーブルが過熱し、安全対策として停止することがあります。●ジャンプスタートから必ず30秒以内に車のバッテリーから本製品を取り外してください。故障の原因となります。●使用時は指輪・プレスレット・ネックレス・時計などの金属類から離してご使用ください。感電の原因となります。●本製品のケーブル類を無理に曲げたり、上に物を載せたりしないでください。ケーブル類が破損して感電・発熱・発火の原因になることがあります。●付属のDC12V充電アダプターはDC12V5A入力専用で、USB充電ケーブルはDC5V3A入力専用です。指定以外の電源電圧では使用しないでください。感電・過熱・発火・けがの原因となります。●本製品に重い物を載せた状態で使用したり、落下しやすいところで使用しないでください。破損・落下などによるけが・感電・発火・火災の原因になることがあります。●本製品を充電する際は、付属のUSB充電ケーブルまたはDC12V充電アダプター以外の物を使用しないでください。また破損した充電ケーブルは使用しないでください。使用すると感電・発熱・発火の原因になることがあります。●本製品や充電ケーブル類を分解・改造しないでください。感電・発熱・発火の原因になることがあります。●USBハブを使用して複数台への充電や延長コードを使用しての充電をしないでください。発熱・発火・火災の原因になることがあります。●バッテリーの温度が体温より暖かい時はバッテリークランプをバッテリーから外し冷ましてから使用してください。本製品が過熱・発火したり、バッテリーの液漏れ・過熱・爆発の原因となります。●本製品が異常発熱している場合、直ちに使用を中止してください。発火・爆発の原因となります。

注意

●12Vバッテリー搭載車の自動車用の機器(ジャンプスターター)です。トラック(24V)や二輪車(6V・12V)などでは使用しないでください。●本製品は周囲温度-20℃~60℃の範囲で使用してください。●本製品を充電する際は周囲温度0℃~45℃の範囲で行ってください。●本製品や付属品を水や海水などで濡らさないでください。●塩害、塵埃害、ガスのある場所での使用や保管はしないでください。●本製品を火中に投入したり、加熱しないでください。●本製品を振り回したり、投げつけたり、衝撃を与えたりしないでください。●付属の充電ケーブルは本製品の充電専用です。それ以外には使用しないでください。●充電ケーブルはケーブルを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。●異常や不具合が生じた場合には直ちに使用を止めて、弊社までご相談ください。●本製品が濡れていないか、バッテリークランプ・充電ケーブルなどのひび割れ、芯線の劣化や腐食がないか確認してから使用してください。本製品のバッテリークランプ(+)と(-)は⊕⊖の極性を確かめてバッテリー端子へ容易にずれないように確実に接続してください。内蔵キャパシタの交換はできません。●車両のトランクなど振動・衝撃の多い場所には保管しないでください。やむを得ず保管する場合にはクッションなどで振動・衝撃を与えないようにしてください。●子供・乳幼児の手の届かない場所に保管してください。●使用後は電源を切り、接続したケーブルを取り外して保管してください。●LEDライトの光を直接見ないでください。●本製品を充電しながらジャンプスタートはしないでください。●上記の警告・注意に従わない場合等、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損等につきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

➤ 本製品に関するお問い合わせは (トラブルシューティングで解決できないとき)

本製品に関するお問い合わせは…

☎ 0570 (039) 710

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

2 ジャンプスタートまでの流れ

1. 本製品の充電

車のバッテリーから充電できない車種の場合 (マイナス極に接続できない車種や仕様など)	車のバッテリーから充電できる場合
下記の A の項目へ	下記の B の項目へ

※本製品に長時間の蓄電機能はありません。充電が完了したら速やかにジャンプスタートへ移行してください。

2. 充電した電力でジャンプスタート

下記の**4**ジャンプスタート方法へ

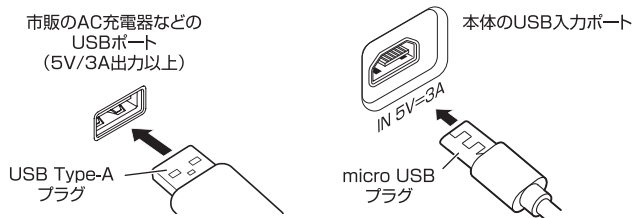
3 本製品の充電方法

A 本製品の充電方法(車のバッテリー以外からの充電)

付属のUSB充電ケーブルを使用して充電する方法

本体を付属のUSB充電ケーブルを使用して充電することができます。(図1)
※5V3A出力以上が必要です。

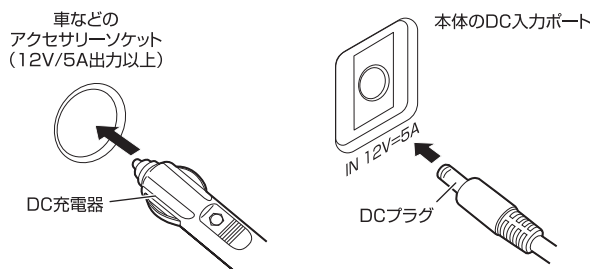
(図1)



付属のDC12V充電アダプターを使用して充電する方法

付属のDC12V充電アダプターを使用して他の車から本製品に充電して使用することができます。(図2)
※12V5A出力以上が必要です。

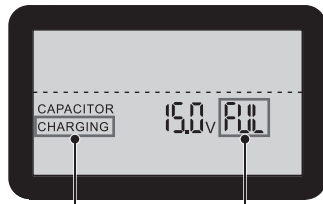
(図2)



充電の確認方法

- 正しい接続をキャパシタ本体が認識すると、ディスプレイが作動します。充電中はディスプレイに「CHARGING」の文字が表示されます。(図3)
- ディスプレイの表示されたら充電完了です。(図3)
※充電完了後ディスプレイの表示が自動で消えます。
※本製品に長時間の蓄電機能はありません。充電が完了したら速やかにジャンプスタートへ移行してください。
※15V以下でも満充電表示が出る場合がありますが、使用には問題ありません。

(図3)



この表示が出たら蓄電開始

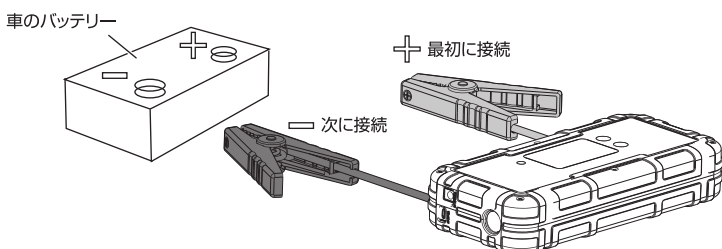
FULの表示で充電完了

B 本製品の接続と充電(車のバッテリーとの接続と充電)

⚠ 必ずお手持ちの絶縁手袋をつけて作業をしてください。

車のバッテリーにバッテリークランプをプラス(+赤)→マイナス(-黒)の順に接続してください。(図4)
※車種によってはマイナスのバッテリークランプはボディアースへ接続する場合があります。
必ず車の取扱説明書を確認してください。
※バッテリークランプの接続順は必ずお守りください。ショートや故障などの原因になります。
※車のバッテリー電圧が5Vを下回る場合は車の始動ができません。

(図4)

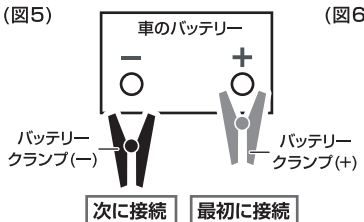


接続が完了したら『4 ジャンプスタート方法』へ→

4 ジャンプスタート方法

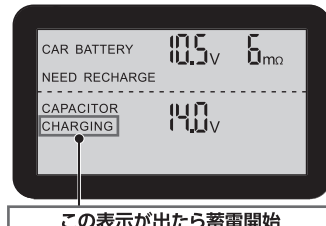
- 左記の③の手順で車のバッテリーと本製品を接続してください。(図4)(図5)
- 正しい接続をキャパシタ本体が認識すると、バッテリーコンディションチェック機能が作動します。充電中はディスプレイに「CHARGING」の文字が表示されます。(図6)

(図5)



次に接続 最初に接続

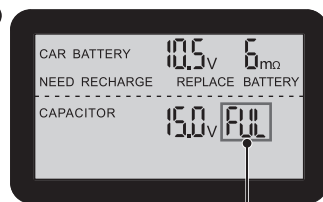
(図6)



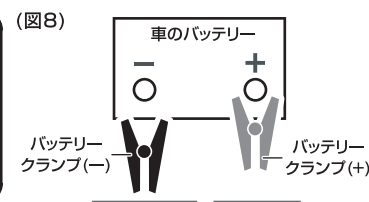
この表示が出たら蓄電開始

- 充電が完了後、ディスプレイに満充電表示(FUL)が表示されたら、車のエンジンを始動してください。(図7)
※車のエンジンを作動する際は、周りをよく確認してから行ってください。
※3秒以内にエンジンが再始動しない場合は、すぐにエンジンの始動を中止してください。
- エンジン始動後は30秒以内にバッテリークランプをマイナス(-/黒)→プラス(+赤)順で外してください。(図8)

(図7)



この表示が出たらエンジンを始動!



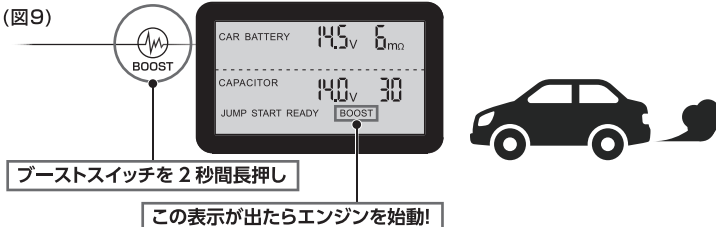
最初に外す 次に外す

車両バッテリーが5Vを下回っている場合やキャパシタ本体が満充電されない場合

車両バッテリーが5Vを下回っている場合やキャパシタ本体が満充電されない場合でも、キャパシタ本体の電圧量が13V以上あれば強制的に出力させることができます。
※この状態はあくまで強制的に始動させた状態ですので、すぐにバッテリーの交換をしてください。

- 車のバッテリーにバッテリークランプを接続した後ブーストスイッチを2秒長押し、ディスプレイに「BOOST」と表示されたら、車のエンジンを始動してください。(図9)
- エンジン始動後は30秒以内にバッテリークランプをマイナス(-/黒)→プラス(+赤)順で外してください。

(図9)



ブーストスイッチを2秒間長押し

この表示が出たらエンジンを始動!

5 よくある質問

Q: 本体の充電時間はどれくらい?

A: USB5V充電(約23分)/DC12V充電(約3分)/車のバッテリーからの充電(約2分)

Q: 車と本体で接続しても満充電表示(FUL)が表示されません。

A: 最初にキャパシタ電圧が14V以上あるかを確認してください。14V以下の場合は前記の「車両バッテリーが5Vを下回っている場合やキャパシタ本体が満充電されない場合」をお試しください。

Q: 電源スイッチを押しても反応がありません。

A: 本体が低電圧保護を開始している場合があります。本体を充電してからもう一度お試しください。

Q: この製品は連続で使用できますか?

A: 3回まで連続で使用できます、3回ごとに約2分以上の間を開けてご使用ください。

Q: この製品の寿命はどれくらいですか?

A: 正常にご使用、保管された場合には8~10年です。

6 毒性及び有害な物質

製品に含まれる有害有害物質の組成と量

Pb	Hg	Cd	Cr(VI)	PBB	PBDE
○	○	○	○	○	○

○: 全ての均質材料の有害物質含有量が、標準 2002/95/EC(RoHS) で規定された MCV 限度値以下であることを示します。

7 仕様

サイズ: 幅 250×高さ 120×厚み 50mm

重量: 1150g

出力: 12V車の始動

入力: USB充電 5V3A / DC充電 12V5A

ピーク電流: 800A

充電時間: USB5V充電(約23分)/DC12V充電(約3分)/車のバッテリーから充電(約2分)

動作温度: -20℃~60℃